

瀬戸内町 DX 推進計画

令和5年1月

瀬戸内町

Ver.2.4.7

目次

I	計画の意義及び目的	1
1.	意義	1
2.	目的	1
3.	位置付け	2
II	瀬戸内町デジタル未来宣言	3
III	推進体制	4
IV	計画の対象期間	5
V	取組事項	6
1.	町民サービスのデジタルファースト	6
2.	教育のデジタルファースト	10
3.	行政運営のデジタルファースト	12

I 計画の意義及び目的

1. 意義

近年、人口減少・少子高齢化や成熟社会化が進み、本町においても、地域コミュニティの活力低下や町民のライフスタイルの多様化への対応など、様々な課題に直面しています。これに伴い、行政サービスへの需要は今後確実に増加するとともに多様化することが見込まれます。

これらの課題に的確に対応し、住民の幸せ・ウェルビーイングな未来のためには、行政・住民が一体となりデジタルに対する理解を深め、具体的な仕組みづくりが求められています。

こうした中、国においては、新型コロナウイルス感染症への対応において明らかとなった課題認識に基づき、デジタル化に合わせて制度や組織の在り方等を変革するデジタル・トランスフォーメーション（DX）を社会全体で強力に推進するため、令和2年（2020年）12月に「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」を閣議決定しました。あわせて、自治体が重点的に取り組むべき事項や関係省庁による支援策等を取りまとめた「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」を策定し地方自治体でもデジタル化の推進が喫緊の課題とされています。

2. 目的

これまで本町は、庁内LANの構築や各種業務システムの導入、電子申請サービスの実施、光ファイバー網の整備促進等、行政内部や地域におけるデジタル化に取り組んできました。

今後は、デジタル技術やAI等の活用により住民の利便性を向上させるとともに、業務効率化を図り、行政サービスのさらなる向上に繋げていくために、デジタル化による効果が本町行政の全域に及ぶような取組を推進する必要があります。

本計画は、こうした認識の下、デジタル化施策に関する全庁統一した基本的な考え方や取組の方向性を示すものとして策定します。

3. 位置付け

瀬戸内町においては、「ひとが輝く夢と希望に満ちた魅力あるシマ」を基本理念とした第5次瀬戸内町長期振興計画を策定しています。また、この基本理念を実現するために、「共生・協働による町民主体のシマ」「幸せな暮らしを共に支え合う福祉のシマ」「人を育て心を育む思いやりのあるシマ」「雇用創出による活力あふれる躍動するシマ」「安全・安心で快適に暮らせるシマ」「環境を守り自然と調和したシマ」を基本方針として様々な課題に取り組んでいます。

本計画は、この上位計画をICTを活用し、側面から推進するための計画と位置付けます。

■DX推進計画における「DX」とは？

DX（デジタル・トランスフォーメーション）は、「ICTの活用を通じて、行政サービスの向上や組織を変革すること」を意味します。その目的は「より良いまちづくりや町民の利便性を向上すること」です。

■ウェルビーイングとは？

個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、「持続的な幸せ」を意味することです。

II 瀬戸内町デジタル未来宣言

2050年を見据え、デジタル社会や人口減少（高齢化社会）に対応し、住民の幸せ・ウェルビーイングな未来のためには行政・住民が一体となりデジタル理解を深め、具体的な仕組み作りが求められます。

瀬戸内町は「町民サービス」「教育」「行政運営」にデジタルファーストで取り組み、だれ一人取り残さない、人に優しいデジタル化により、持続的なまちづくりを推進することを宣言します。

令和4年10月24日 瀬戸内町長 鎌田 愛人

●町民サービスのデジタルファースト

デジタルの力で離島等の広範囲な行政区域住民も享受できる「住民視点の行政」を目指します。

◎行政手続きのオンライン化◎証明書のコンビニ交付◎キャッシュレス決済の推進◎高齢者等のデジタル活用支援
◎窓口申請書作成支援システムの活用◎e スポーツの推進◎ドローン導入（物資運搬・スマート農業）

●教育のデジタルファースト

教育現場でデジタルを活用し、デジタル化に対応できる「未来を担う人材育成」を目指します。

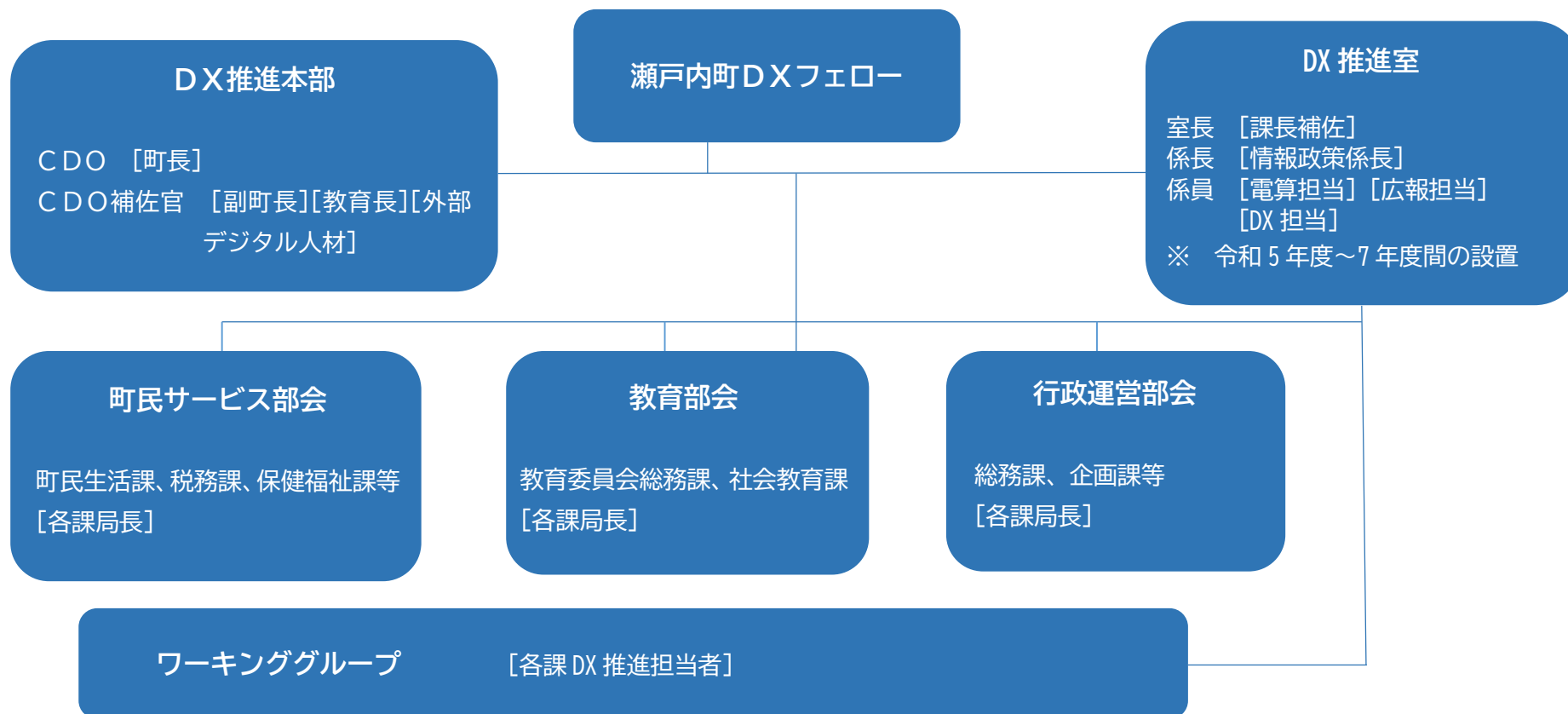
◎高速通信ネットワークの整備◎児童・生徒への1人1台のタブレット配備◎教育研修の実施◎オンライン授業
◎デジタル教材の活用

●行政運営のデジタルファースト

デジタルを活用した業務の効率化により、「持続可能な行政運営」を目指します。

◎ペーパーレスの推進◎WEB会議・テレワークの導入◎AI・RPA等の先進技術の活用◎職員研修の実施◎ドローン導入（災害・地籍・森林調査）◎BPRの導入

Ⅲ 推進体制



DXフェロー	本町のDX推進に対し、統括的な立場から意見や助言を行う。
CDO	DXを通して組織の変革を行う最高デジタル責任者。
外部デジタル人材	CDOのマネジメントを専門的知見から補佐する。

IV 計画の対象期間

令和4年度から令和7年度までを本計画の対象期間とします。
計画については年度ごとに、検証、見直しを図っていきます。

V 取組事項について

1. 町民サービスのデジタルファースト

取組事項	(1) マイナンバーカードの普及促進
------	--------------------

取組方針概要	令和4年度末までにほとんどの住民がマイナンバーカードを保有していることを目指し、申請を促進するとともに交付体制を充実。
--------	---

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	出張申請受付、時間延長・土曜日開庁実施	交付率・国の動向も見ながら対応			

取組事項	(2) 行政手続きのオンライン化（書かない・行かない窓口の推進）
------	----------------------------------

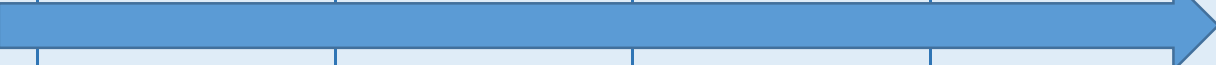
取組方針概要	件数が多く、住民の利便性の向上や業務の効率化が高いと考えられる手続き等、多数存在する手続きをワンストップで行う。更にオンラインによる手続きの完結を目指したシステム環境の整備。
--------	---

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	調査・検討	効果検証の上、順次実施			

取組事項	(3) 各種証明書のコンビニ交付
------	------------------

取組方針概要	マイナンバーカードを活用し、全国のコンビニでの各種証明書の取得を可能にする。
--------	--

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	令和5年2月から実施、 運用				



取組事項	(4) キャッシュレス決済の推進
------	------------------

取組方針概要	様々な証明書手続きや取得に伴う手数料のキャッシュレス決済を可能にし、オンライン、ワンストップ手続きの簡略化を目指す。
--------	--

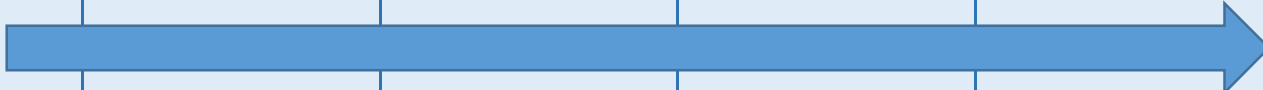
スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	調査・検討	効果検証の上、順次実施			



取組事項	(5) 高齢者等のデジタル活用支援
------	-------------------

取組方針概要	スマホ教室等の実施により、だれ一人取り残さないデジタル社会の実現を目指す。
--------	---------------------------------------

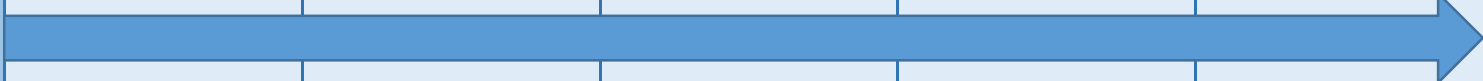
スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	随時実施				



取組事項	(6) 窓口申請書作成支援システムの活用
------	----------------------

取組方針概要	マイナンバーカード等を利用したシステムの活用を高め、更なる利便性の向上を目指す。
--------	--

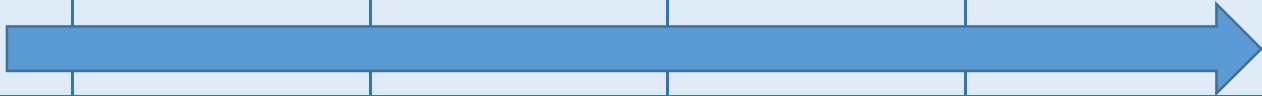
スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	令和3年5月から運用中				



取組事項	(7) eスポーツの推進
------	--------------

取組方針概要	学生、高齢者、障害者等を対象とし、eスポーツの普及推進を通じたデジタル人材の育成や地域間交流を促進し、地方創生を推進する。
--------	---

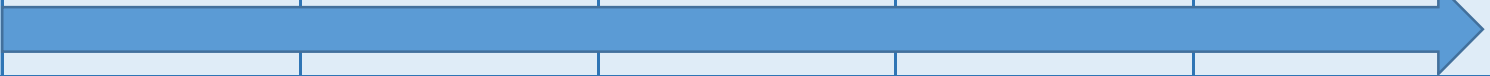
スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	検討・導入				



取組事項	(8) ドローンの活用
------	-------------

取組方針概要	災害時の物資運搬、買物困難地域への日用品等の配送を行い、地域住民の生活安定を図る。また、農薬散布等への利活用により、地域農業の促進を図る。
--------	---

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	物資運搬実証実験	農薬散布等効果検証	実証・導入・実施		



2. 教育のデジタルファースト

取組事項	(1) Google for Educationパートナー自治体プログラム
------	---------------------------------------

取組方針概要	Google for Educationパートナー自治体プログラムに参画し、ICT環境の整備と小・中学校に教職員向け研修・児童生徒向け研修に取り組み、ICT教育の推進を図る。
--------	---

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	R4.7月参画決定				

取組事項	(2) 高速通信ネットワークの整備
------	-------------------

取組方針概要	高速無線LANを各学校に整備することにより、ICTの活用を促進する。
--------	------------------------------------

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	運用中				

取組事項	(3) 児童・生徒へのタブレットを1人1台配備
------	-------------------------

取組方針概要	1人1台のタブレットを使用することで、各自の能力、特性に応じ、自分に合ったペースで個別学習を行える。また、異なる考えをもって子供たち同士が教え合い学び合う共同学習の推進を図る。
--------	--


スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	運用中				



取組事項	(4) 教員研修の実施
------	-------------

取組方針概要	教員のICT活用を推進し、教員スキルの向上を図ることにより、児童生徒の学力向上に繋げる。
--------	--

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	実施				



取組事項	(5) オンライン授業
------	-------------

取組方針概要	今後、オンライン授業の実施を推進し、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを実現させる。
--------	---

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	実施				



取組事項	(6) デジタル教材の活用
------	---------------

取組方針概要	教育におけるICTを基盤とした先端技術の効果的な活用を推進し、創造性を育む学びを実現する。
--------	---

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	運用中				

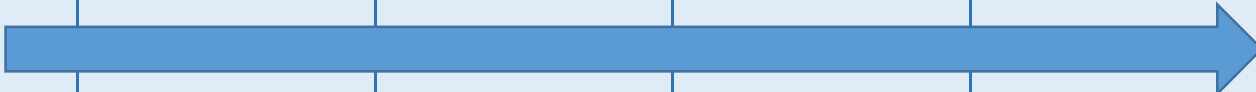


3. 行政運営のデジタルファースト

取組事項	(1) BPRの導入
------	------------

取組方針概要	全庁の業務を見直す事により、全体のデジタル化を推し進め、アナログからの脱却を図り、町民サービスのスピード化と更なる充実を持続的に進めていく。
--------	--

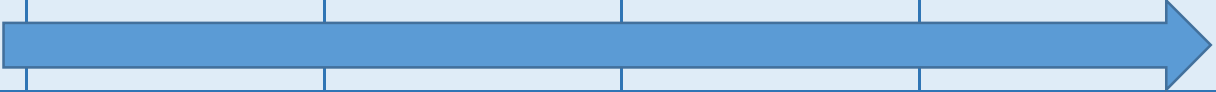
スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	調査検討	実施	検証・見直し	検証・見直し	検証・見直し



取組事項	(2) ペーパーレスの推進
------	---------------

取組方針概要	各種書類、資料等のデジタル化を進め、電子データとすることで業務の効率化と財政支出の低減をはかる。
--------	--

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	調査検討	実証・導入・順次実施			



取組事項	(3) WEB会議・テレワーク推進
------	-------------------

取組方針概要	コロナ禍等、緊急時にあっても行政サービスを遅滞させることなく提供していくため、オンライン等を利用した業務の実現を推進する。
--------	---


スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	実施				



取組事項	(4) AI・RPA等の先端技術の活用
------	---------------------

取組方針概要	デジタル技術を活用し、業務の自動化を進め、将来的に行政サービスの質の向上を持続的に実現する。
--------	--

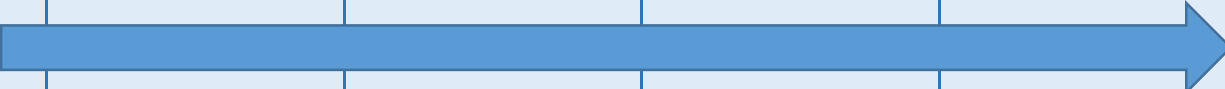
スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	調査・研究	効果検証・導入・順次実施			



取組事項	(5) 職員研修の実施
------	-------------

取組方針概要	効果的なデジタル化を推進するため、DX推進の理解を深め、今後のデジタル人材育成を進める。
--------	--

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	実施	随時実施	随時実施	随時実施	随時実施



取組事項	(6) ドローン導入
------	------------

取組方針概要	ドローンを利用し、災害や地籍、森林の調査を効果的かつ効率的に行い、今後の町の施策等へ活用していく。
--------	---

スケジュール	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	運用中				



用語解説

用語	解説
キャッシュレス決済	現金を使用せず支払いをすること。主にクレジットカードやデビットカード等を使用する。
eスポーツ	コンピュータゲームを使った対戦をスポーツ競技としてとらえる際の名称。
ICT	インターネットのような情報通信技術を活用した産業やサービスなどの総称。
BPR	既存の組織や制度を抜本的に見直し、業務全体について再構築すること。
WEB会議	パソコン等を使い、遠隔地とインターネットを通じて、映像、音声、資料等のやり取りを行う会議。
テレワーク	ICTを活用し場所にとらわれない柔軟な働き方。在宅勤務等様々な働き方の総称。
AI	論理的な推論や過去の事例から学習・分析し推測するコンピュータ技術。
RPA	繰り返し行う業務やルールに基づいて処理できる定型業務を、自動化するツール。